

西之表市

鹿児島県立種子島高等学校

～高校生が種子島の農業を支える“安納いも”の種苗生産～

団体の紹介・活動の目的

平成18年4月,旧種子島高等学校と種子島実業高等学校が再編統合され,普通科,生物生産科,電気科からなる新設校。

生徒数 371名

職員数 67名(平成26年11月21日現在)

種子島島内生産者が,特産品である安納いもの安定した収量と品質が得られるよう,種苗の研究・増殖及び島内生産者への供給を行うことで,地域農業の活性化に寄与する。

活動の内容

本校生物生産科において,地域連携の一環として優良系統種さつまいも(ウィルスフリー苗)の増殖研究に取り組んでいる。

関係機関(鹿児島県,西之表市,中種子町,南種子町,JA種子屋久)との連携を図り,毎年4月に同校にてバイオ苗供給体制協議会の実施,7月には種子島1市2町へのバイオ苗の引渡式を実施している。



① クリーンベンチでの作業…元株の葉や根を切除し莖の1節を摘出し置床します。1本の優良苗を7～10本に増殖します。実験中に雑菌を持ち込まないように細心の注意を払います。



② 培養室での観察…置床後,室温26℃照度1000～2000Lx日照時間16h/日に管理された培養室で苗は成長します。健全に育っているか雑菌混入はないか常に観察を行います。



③ 圃場定植後の様子…莖の1節からスタートして約4か月,順化を経てようやく圃場への定植です。灌水・追肥・病害虫防除などの管理を行い,たくましい苗に育てていきます。



④ バイオ苗引き渡し式…いよいよ出荷の時です。私たちの育てた苗は西之表市・中種子町・南種子町の3市町村へと出荷されます。7月から11月までの間約3000本の苗を出荷します。